

大阪市立 片江小学校

所在地 〒537-0013 東成区大今里南2-13-2

電話 06-6971-8989・7700

校長名 今井 美之

学級数 22学級（内 特別支援学級5）

児童数 552人 標準服 有 集団登校 無



学校概要

本校は昭和15年6月、大成、神路、小路の3小学校区から分離独立し「大阪市立片江尋常小学校」として開校しました。今年（令和3年）6月1日に創立81周年を迎えました。

片江小学校では大阪市の学校運営の指針をふまえ、重点課題である「生きる力」を育み、子どもも教職員も楽しく学び合える学校を目指し、以下の内容の教育活動を推進します。（大阪市の学校運営指針のめざすべき目標像は『全ての子どもたちが学力を身につけながら健やかに成長し、自立した個人として自己を確立し、他者とともに次代の社会を担うようになることをめざす。そのために、社会が多様化し激しく変化の中で、国際化の進展や未曾有の災害の発生等を踏まえ、子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備えるようにする。』です。）



★平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査結果（平均正答率）

国語	算数
61	71

「運営に関する計画」の概要

子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現

①令和3年度末の校内児童アンケートの「自分からすすんであいさつをしています」の項目の肯定的な回答の割合を90%以上にする。

②令和3年度末の校内保護者学校教育アンケートで「学校は、子どもの健康・安全に対する取り組みを進めている」の項目の「そう思う」の回答の割合を64%以上にする。

心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

○令和3年度末校内児童アンケートにおいて、「授業はわかりやすいです」の『そう思う』の回答の割合を昨年度（50%）より向上させる。

学力の状況と学力向上に向けた取り組み

どの学年の児童も落ち着いて学習に取り組む様子が見られる。今後は、社会科の研究とともに、外国語活動・言語活動の充実を図り、児童が自分で考えたことをそれぞれ根拠を明確にして伝えることができるよう工夫をしていきたい。さまざまな意見を交流する中で、いろいろな人の考え方を知り、それぞれが知識を深め、思考力を高めるようにしていきたい。

体力の状況と体力向上に向けた取り組み

運動やスポーツへの興味・関心が高いほど総合評価が高い傾向がみられた。本校では、運動する機会を増やし、運動・スポーツへの興味・関心を高めてきた。今後も、さらに運動・スポーツ好きの児童を増やす工夫をしていきたい。



★令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果（種目別平均値）

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン
男子	17.46	20.17	31.37	37.05	43.98
女子	16.67	18.08	35.39	36.19	26.81
	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	9.45	154.55	19.08	51.13	
女子	9.84	152.69	11.67	51.86	

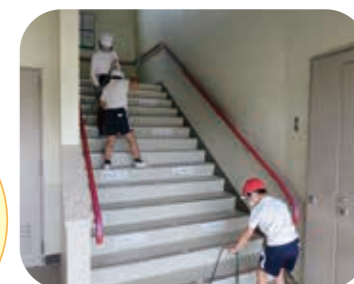
めざす子ども像

知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むことを理念としています。



確かな学び

しっかり学ぶ子



生きる力

健康な身体

挑戦する子

思いやりの心

あいさつのできる子



確かな学びをはぐくむ取り組み

- 言語活動の充実……朝の会の時間に「読書タイム」を実施（毎週金曜日）
読書ボランティアによる読み聞かせ（毎月1回）・図書館開放
- 社会科の研究……「なんで？」から始まる社会科学学習
— 探究心をもって学び続ける子どもへ —
- 音楽科による情操育成…合奏・合唱に親しむ機会の設定の工夫と
保護者・地域への発信の工夫



思いやりの心をはぐくむ取り組み

- あいさつの励行……児童会による「あいさつ強調週間」の実施
- 地域との交流……お茶体験（6年） 車いす体験（5年） 河内音頭（4年）
七輪体験（3年） 幼稚園との交流（2年） 昔遊び体験（1年）
- 異学年との交流……元気グループでの集会活動や児童会行事（片江フェスタ）



健康な身体をはぐくむ取り組み

- 体力の向上……「体づくり」に重点をおいた体育授業、運動委員会によるスポーツ週間の実施
- 食育の充実……ホームページにおいて、毎日の給食献立の紹介と食に関する指導の発信
- 健康教育の充実……健康課題を把握し、児童が自ら健康的な生活が送れるよう指導を実施